



和歌山県看護協会
かんどちゃん

黒潮

和歌山県看護協会 会報

第171号

令和7年5月発行

CONTENTS

- 通常総会開催に向けて 2
- 令和7年度 通常総会プログラム
議決事項
 - ・ 第一号議案 3
 - ・ 第二号議案 4
 - ・ 第三号議案 5
- 理事会報告 8
- 令和6年度 事業報告 9
- 令和7年度 重点事業 13
- 令和7年度 事業計画 14
- 令和7年度 収支予算書 16
- 令和7年度 改選役員候補者氏名、
所属および抱負 18
- 世界禁煙デー 12
- まなぶるにゅーす vol.3 13
- 令和6年度
和歌山県看護研究学会 19
- お知らせ 20

表紙写真提供／広報委員



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 和歌山県看護協会

発行所 公益社団法人 和歌山県看護協会

発行人 東 直子

〒642-0017 海南市南赤坂17番地 TEL.073-483-1005 FAX.073-483-1266
<http://www.wakayama-kangokyokai.or.jp>

和歌山県看護協会会員数

令和7年5月8日現在 登録者数

会員総数	5,864名
名誉会員	2名
保健師	129名
助産師	216名
看護師	5,435名
准看護師	82名

令和7年度 和歌山県看護協会通常総会 開催に向けて



公益社団法人 和歌山県看護協会 会長 東 直子

新緑の美しい季節となり、爽やかな風が心地よく感じられる頃となりました。新年度となり、各職場では新人を迎えられ、ご多忙な中にも活気ある日々をお過ごしのことと存じます。会員の皆様には、平素より看護協会事業に対しご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

本会、令和6年度事業も、会員はじめ、役員、各地区支部、各委員会、行政他関連団体等のご支援・ご協力のもと無事終了いたしました。深く感謝申し上げます。

この度、岸本周平知事がご逝去されましたことに、深い悲しみとともに、心より哀悼の意を表します。知事は、常に県民一人ひとりに寄り添い、「県民を笑顔にする」という信念のもと、和歌山県の発展に多大なる貢献をされました。特に、学校給食の無償化や子ども食堂の拡充、LGBTQのパートナーシップ宣誓制度の導入など、弱い立場の方々への支援に尽力され、そのお姿は私たち看護職にとっても大きな励みとなりました。岸本知事のご功績を偲びつつ、私たち和歌山県看護協会も、地域医療と福祉の向上に向けて、さらなる努力を重ねてまいります。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

さて、令和7年度の通常総会は、会員の皆様の参集のもと6月21日(土)県民文化会館で開催いたします。総会では、過去一年間の活動を振り返り、今後の方向性について皆さまと共有する貴重な機会となります。令和6年度の活動報告とともに令和7年度事業計画を提案させていただきます。皆さまからのご意見を大切にしながら、協会がより良い形で発展していけるよう、多くの会員の皆様のご参加のもと、議決事項のご審議と合わせてご意見をいただきますように、宜しく願い申し上げます。また、総会終了後には、ご希望の方にオンデマンド配信を考えております。

昨今の医療・看護を取り巻く環境は絶えず変化しており、私たち看護職に求められる役割もますます重要になってきています。こうした変化に柔軟に対応しながら、質の高い看護を提供し、県民の皆さまの健康を支えていくことが私たちの使命であると考えています。その中で、本会は看護職の皆さまがより良い環境で活躍できるよう、研修の充実、働き方改革の推進、地域医療との連携強化に努めてまいりました。さらに令和7年4月1日から県の委託事業として訪問看護総合支援センターを開設することができましたことは、一層看護の質の向上に繋がると期待しています。本年度も、「安心・信頼される看護の提供」を目指し、研修の充実や支援活動の強化に努めてまいります。皆さまとともに学び、成長し、そして地域医療の向上に貢献できるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

重点事業

1. 看護実践能力及び専門性の強化
2. 働き続けられる環境づくりと人材確保定着の推進
3. 県民の健康な生活の実現の推進
4. 地域包括ケアシステムの構築と推進
5. 保健師活動の体制整備と機能強化
6. 助産実践能力強化とその体制整備

今年度も役員、各地区支部、各委員会をはじめ、行政と各関係機関、会員の皆様と共に、安全で良質な看護の提供と、看護職がいきいきと働き続けられる職場づくりを目指して、積極的に活動して参りますので、引き続き協会運営にご支援・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

令和7年度 通常総会プログラム

● 日時：令和7年6月21日（土） 13：00～16：00（受付12：20～）

● 場所：和歌山県民文化会館 小ホール

12：20	開 場
12：50	オリエンテーション
13：00	開 会 物故会員への黙祷 会長挨拶 来賓祝辞 祝電披露 和歌山県看護協会会長表彰 (休憩)
13：50	議長団選出 議事録署名人選出
14：00	議決事項



第一号議案 定款の変更について

第二号議案 令和7年度 役員及び推薦委員の選任について
令和8年度 公益社団法人日本看護協会代議員及び予備代議員の選出について

第三号議案 令和6年度 決算報告並びに監査報告

報告事項

日本看護協会通常総会代議員報告

令和6年度 事業報告

職能委員会報告・地区支部報告・常任委員会報告・特別委員会報告・その他の委員会報告

令和7年度 重点事業並びに事業計画

令和7年度 収支予算

退任役員への謝辞

新役員紹介

16：00 閉 会

* 進行上の都合により、時間が変更となる場合があります。

議 決 事 項

第一号議案

定款の変更について（公益認定法改正に基づく変更）

- (1) 理事のうち書記長（1名）を廃止し、外部理事（1名）を新設
- (2) 理事と監事の関係、外部理事・外部監事の要件の追加
- (3) 定期提出書類の切り替わり

第二号議案

令和7年度 役員 及び 推薦委員の選任について

改選役員候補者一覧

役 員 名	氏 名	施 設 名	備 考
常任理事	尾 崎 裕 美	自宅	推薦委員会推薦
保健師職能理事	齊 藤 典 代	海南保健所	推薦委員会推薦
助産師職能理事	植 田 啓 子	新宮市立医療センター	推薦委員会推薦
看護師職能Ⅰ理事	和 田 記代子	和歌山県立医科大学附属病院	推薦委員会推薦
看護師職能Ⅱ理事	渡 部 綾 子	社会福祉法人聖愛会 特別養護老人ホーム南山苑	推薦委員会推薦
地区理事（支部長兼任）和歌山地区	櫻 井 恵 理	済生会和歌山病院	推薦委員会推薦
地区理事（支部長兼任）海南・海草地区	橋 本 容 子	海南保健所	推薦委員会推薦
地区理事（支部長兼任）日高地区	松 原 努	国立行政法人国立病院機構 和歌山病院	推薦委員会推薦
地区理事（支部長兼任）新宮・串本地区	坂 井 多恵子	那智勝浦町立温泉病院	推薦委員会推薦
監 事	小 川 政 予	自宅	推薦委員会推薦

推薦委員候補者一覧

委 員 名	氏 名	施 設 名	備 考
推薦委員	岡 美 行	和歌山市保健所	推薦委員会推薦
推薦委員	村 上 由 香	新宮保健所	推薦委員会推薦
推薦委員	甲 斐 薫	ひだか病院	推薦委員会推薦
推薦委員	山 本 七 瀬	紀南病院	推薦委員会推薦
推薦委員	西 山 孝 枝	医療法人裕紫会 中谷病院	推薦委員会推薦
推薦委員	小 川 美 知	社会医療法人黎明会 北出病院	推薦委員会推薦
推薦委員	津 田 智 巳	訪問看護ステーションみかん	推薦委員会推薦
推薦委員	上 田 裕 子	特別養護老人ホーム カルフル・ドルポ印南	推薦委員会推薦

令和8年度 公益社団法人日本看護協会代議員 及び 予備代議員の選出について

令和8年度 代議員推薦者名簿

職 種	氏 名	施 設 名
保健師	橋 本 容 子	海南保健所
助産師	植 田 啓 子	新宮市立医療センター
和歌山地区 （看護師）	大 西 奈津子	日本赤十字社和歌山医療センター
有田地区 （看護師）	前 川 孝 子	済生会有田病院
新宮・串本地区 （看護師）	佃 瑞 穂	くしもと町立病院
准看護師	林 吉 成	医療法人共栄会 名手病院

令和8年度 予備代議員推薦者名簿

職 種	氏 名	施 設 名
保健師	齊 藤 典 代	海南保健所
助産師	岡 本 恭 子	自宅
看護師	和 田 記代子	和歌山県立医科大学附属病院
看護師	渡 部 綾 子	社会福祉法人聖愛会 特別養護老人ホーム南山苑
看護師	櫻 井 恵 理	済生会和歌山病院
准看護師	前 田 香 理	医療法人南労会 紀和病院

第三号議案

令和6年度 決算報告書（貸借対照表）

令和7年3月31日現在

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	152,999	189,709	△ 36,710
預 金	121,935,762	123,363,316	△ 1,427,554
未 収 金	11,914,000	14,459,000	△ 2,545,000
前 払 費 用	1,471,910	990,000	481,910
立 替 金	20,878	20,575	303
預 け 金	759,816	654,693	105,123
流動資産合計	136,255,365	139,677,293	△ 3,421,928
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	7,242,600	5,760,200	1,482,400
施設整備積立資産	150,000,000	146,220,856	3,779,144
ソ フ ト ウ ェ ア	2,376,000	3,168,000	△ 792,000
特定資産合計	159,618,600	155,149,056	4,469,544
(3) その他固定資産			
土 地	175,000,000	175,000,000	0
建 物	201,296,954	206,345,144	△ 5,048,190
建 物 付 属 設 備	34,817,411	37,913,548	△ 3,096,137
什 器 備 品	3,820,889	1,748,724	2,072,165
その他固定資産合計	414,935,254	421,007,416	△ 6,072,162
固定資産合計	574,553,854	576,156,472	△ 1,602,618
資産合計	710,809,219	715,833,765	△ 5,024,546
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	3,247,723	3,096,872	150,851
未 払 消 費 税 等	926,700	0	926,700
前 受 金	51,720,000	52,820,000	△ 1,100,000
預 り 金	607,015	935,194	△ 328,179
仮 受 金	13,300	0	13,300
流動負債合計	56,514,738	56,852,066	△ 337,328
2. 固定負債			
退 職 給 付 引 当 金	7,242,600	5,760,200	1,482,400
固定負債合計	7,242,600	5,760,200	1,482,400
負債合計	63,757,338	62,612,266	1,145,072
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受 取 補 助 金	2,100,000	2,800,000	△ 700,000
指定正味財産合計	2,100,000	2,800,000	△ 700,000
（うち特定資産への充当額）	(2,100,000)	(2,800,000)	(△ 700,000)
2. 一般正味財産			
（うち特定資産への充当額）	644,951,881	650,421,499	△ 5,469,618
（うち特定資産への充当額）	(150,276,000)	(146,588,856)	(3,687,144)
正味財産合計	647,051,881	653,221,499	△ 6,169,618
負債及び正味財産合計	710,809,219	715,833,765	△ 5,024,546



令和6年度 決算報告書（正味財産増減計算書）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部				管理費			
1. 経常増減の部				役 員 報 酬	7,390,520	7,151,920	238,600
(1) 経常収益				給 料 手 当	7,574,800	7,536,687	38,113
特定資産運用益				賞 与	2,669,962	2,067,460	602,502
特定資産受取利息	18,032	341	17,691	退職給付費用	581,685	396,865	184,820
受取入金金				法定福利費	1,535,732	2,251,435	△ 715,703
受取入金金	4,140,000	3,880,000	260,000	福利厚生費	187,155	172,157	14,998
受取会費				旅費交通費	1,399,440	1,426,410	△ 26,970
正会員受取会費	60,670,000	61,290,000	△ 620,000	通信運搬費	589,965	763,323	△ 173,358
事業収益				減価償却費	4,412,386	4,327,729	84,657
受取受講料	18,679,370	19,206,980	△ 527,610	消耗品費	1,439,090	1,501,158	△ 62,068
受取会館賃貸料	145,000	149,000	△ 4,000	修繕費	658,240	85,525	572,715
受取福祉年金事務費	54,880	69,790	△ 14,910	印刷製本費	813,537	973,514	△ 159,977
受取手数料料	434,073	403,783	30,290	光熱水料費	2,890,426	2,353,639	536,787
事業収益計	19,313,323	19,829,553	△ 516,230	賃借料	633,245	720,694	△ 87,449
受取補助金等				保険料	136,000	136,000	0
日本看護協会助成金	8,028,260	8,032,460	△ 4,200	諸謝金	932,800	930,600	2,200
団体助成金	50,000	50,000	0	租税公課	109,027	116,201	△ 7,174
受取補助金等振替額	700,000	700,000	0	支払負担金	257,956	259,476	△ 1,520
受取補助金等計	8,778,260	8,782,460	△ 4,200	支払手数料料	107,086	119,734	△ 12,648
受取受託金				委託費	990,863	790,158	200,705
受取受託金	19,553,340	26,571,634	△ 7,018,294	会議費	60,511	84,383	△ 23,872
受取負担金				諸会費	46,000	47,500	△ 1,500
受取負担金	16,000	68,953	△ 52,953	情報処理費	400,730	354,200	46,530
受取寄付金				渉外費	118,230	117,750	480
受取寄付金	400,000	654,182	△ 254,182	会館委託料	3,073,037	3,283,896	△ 210,859
雑収益				雑費	43,850	45,705	△ 1,855
受取利息	15,671	167	15,504	管理費計	39,052,273	38,014,119	1,038,154
雑収益	609,805	434,299	175,506	経常費用計	118,984,048	126,828,491	△ 7,844,443
雑収益計	625,476	434,466	191,010	当期経常増減額	△ 5,469,617	△ 5,316,902	△ 152,715
経常収益計	113,514,431	121,511,589	△ 7,997,158	2. 経常外増減の部			
(2) 経常費用				(1) 経常外収益			
事業費				固定資産受贈益			
役員報酬	9,512,880	9,351,480	161,400	器具備品受贈益	0	465,437	△ 465,437
給料手当	25,608,684	29,861,400	△ 4,252,716	経常外収益計	0	465,437	△ 465,437
賞与	2,992,824	2,229,574	763,250	(2) 経常外費用			
退職給付費用	900,715	449,435	451,280	その他の経常外費用			
法定福利費	4,607,196	6,754,307	△ 2,147,111	固定資産除却損	1	1	0
旅費交通費	7,798,641	7,957,168	△ 158,527	経常外費用計	1	1	0
通信運搬費	1,433,852	1,530,264	△ 96,412	当期経常外増減額	△ 1	465,436	△ 465,437
減価償却費	5,297,475	5,205,059	92,416	当期一般正味財産増減額	△ 5,469,618	△ 4,851,466	△ 618,152
消耗品費	1,127,344	918,400	208,944	一般正味財産期首残高	650,421,499	655,272,965	△ 4,851,466
修繕費	0	22,275	△ 22,275	一般正味財産期末残高	644,951,881	650,421,499	△ 5,469,618
印刷製本費	2,243,022	2,987,072	△ 744,050	II 指定正味財産増減の部			
賃借料	1,083,125	1,560,757	△ 477,632	受取補助金等			
保険料	1,560	1,000	560	受取補助金	0	3,500,000	△ 3,500,000
諸謝金	11,570,202	12,659,620	△ 1,089,418	一般正味財産への振替額			
租税公課	2,234,533	2,625,139	△ 390,606	一般正味財産への振替額	△ 700,000	△ 700,000	0
支払負担金	774,400	939,782	△ 165,382	当期指定正味財産増減額	△ 700,000	2,800,000	△ 3,500,000
支払助成金	3,000	0	3,000	指定正味財産期首残高	2,800,000	0	2,800,000
支払手数料料	591,732	918,728	△ 326,996	指定正味財産期末残高	2,100,000	2,800,000	△ 700,000
委託費	1,529,782	1,449,986	79,796	III 正味財産期末残高	647,051,881	653,221,499	△ 6,169,618
会議費	171,447	213,410	△ 41,963				
広報啓発費	61,600	172,550	△ 110,950				
図書整備費	197,561	222,793	△ 25,232				
情報処理費	132,000	275,000	△ 143,000				
雑費	58,200	509,173	△ 450,973				
事業費計	79,931,775	88,814,372	△ 8,882,597				

令和6年度 決算報告書（正味財産増減計算書内訳表）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益事業 等会計	収益事業 等会計	法人会計	合 計	科 目	公益事業 等会計	収益事業 等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部					管理費				
1. 経常増減の部					役 員 報 酬	0	0	7,390,520	7,390,520
(1) 経常収益					給 料 手 当	0	0	7,574,800	7,574,800
特定資産運用益					賞 与	0	0	2,669,962	2,669,962
特定資産受取利息	0	0	18,032	18,032	退職給付費用	0	0	581,685	581,685
受取入金					法定福利費	0	0	1,535,732	1,535,732
受 取 入 会 金	0	0	4,140,000	4,140,000	福利厚生費	0	0	187,155	187,155
受取会費					旅 費 交 通 費	0	0	1,399,440	1,399,440
正 会 員 受 取 会 費	0	0	60,670,000	60,670,000	通 信 運 搬 費	0	0	589,965	589,965
事業収益					減 価 償 却 費	0	0	4,412,386	4,412,386
受 取 受 講 料	18,679,370	0	0	18,679,370	消 耗 品 費	0	0	1,439,090	1,439,090
受取会館賃貸料	0	145,000	0	145,000	修 繕 費	0	0	658,240	658,240
受取福祉年金事務費	0	0	54,880	54,880	印 刷 製 本 費	0	0	813,537	813,537
受 取 手 数 料	434,073	0	0	434,073	光 熱 水 料 費	0	0	2,890,426	2,890,426
事業収益計	19,113,443	145,000	54,880	19,313,323	賃 借 料	0	0	633,245	633,245
受取補助金等					保 険 料	0	0	136,000	136,000
日本看護協会助成金	8,028,260	0	0	8,028,260	諸 謝 金	0	0	932,800	932,800
団 体 助 成 金	50,000	0	0	50,000	租 税 公 課	0	0	109,027	109,027
受取補助金等振替額	700,000	0	0	700,000	支 払 負 担 金	0	0	257,956	257,956
受取補助金等計	8,778,260	0	0	8,778,260	支 払 手 数 料	0	0	107,086	107,086
受取受託金					委 託 費	0	0	990,863	990,863
受 取 受 託 金	17,858,000	0	1,695,340	19,553,340	会 議 費	0	0	60,511	60,511
受取負担金					諸 会 費	0	0	46,000	46,000
受 取 負 担 金	16,000	0	0	16,000	情 報 処 理 費	0	0	400,730	400,730
受取寄付金					渉 外 費	0	0	118,230	118,230
受 取 寄 付 金	0	0	400,000	400,000	会 館 委 託 料	0	0	3,073,037	3,073,037
雑収益					雑 費	0	0	43,850	43,850
受 取 利 息	0	0	15,671	15,671	管理費計	0	0	39,052,273	39,052,273
雑 収 益	488,940	0	120,865	609,805	経常費用計	79,807,745	124,030	39,052,273	118,984,048
雑収益計	488,940	0	136,536	625,476	当期経常増減額	△ 33,553,102	20,970	28,062,515	△ 5,469,617
経常収益計	46,254,643	145,000	67,114,788	113,514,431	2. 経常外増減の部				
(2) 経常費用					(1) 経常外収益				
事業費					経常外収益計	0	0	0	0
役 員 報 酬	9,512,880	0	0	9,512,880	(2) 経常外費用				
給 料 手 当	25,608,684	0	0	25,608,684	その他の経常外費用				
賞 与	2,992,824	0	0	2,992,824	固定資産除却損	1	0	0	1
退職給付費用	900,715	0	0	900,715	経常外費用計	1	0	0	1
法定福利費	4,607,196	0	0	4,607,196	当期経常外増減額	△ 1	0	0	△ 1
旅 費 交 通 費	7,798,641	0	0	7,798,641	当期一般正味財産増減額	△ 33,553,103	20,970	28,062,515	△ 5,469,618
通 信 運 搬 費	1,433,852	0	0	1,433,852	一般正味財産期首残高	168,533,426	826,640	481,061,433	650,421,499
減 価 償 却 費	5,297,475	0	0	5,297,475	一般正味財産期末残高	134,980,323	847,610	509,123,948	644,951,881
消 耗 品 費	1,127,344	0	0	1,127,344	II 指定正味財産増減の部				
印 刷 製 本 費	2,243,022	0	0	2,243,022	一般正味財産への振替額				
賃 借 料	1,083,125	0	0	1,083,125	一般正味財産への振替額	△ 700,000	0	0	△ 700,000
保 険 料	1,560	0	0	1,560	当期指定正味財産増減額	△ 700,000	0	0	△ 700,000
諸 謝 金	11,570,202	0	0	11,570,202	指定正味財産期首残高	2,800,000	0	0	2,800,000
租 税 公 課	2,110,503	124,030	0	2,234,533	指定正味財産期末残高	2,100,000	0	0	2,100,000
支 払 負 担 金	774,400	0	0	774,400	III 正味財産期末残高	137,080,323	847,610	509,123,948	647,051,881
支 払 助 成 金	3,000	0	0	3,000					
支 払 手 数 料	591,732	0	0	591,732					
委 託 費	1,529,782	0	0	1,529,782					
会 議 費	171,447	0	0	171,447					
広 報 啓 発 費	61,600	0	0	61,600					
図 書 整 備 費	197,561	0	0	197,561					
情 報 処 理 費	132,000	0	0	132,000					
雑 費	58,200	0	0	58,200					
事業費計	79,807,745	124,030	0	79,931,775					

I 理事会等開催状況

1. 理事会

回	開 催 日	時 間	理事	監事
1	令和 6 年 5 月 21 日 (火)	13:30～15:00	19	2
2	令和 6 年 6 月 20 日 (木)	13:30～15:00	18	2
3	令和 6 年 8 月 8 日 (木)	13:30～15:30	18	1
4	令和 6 年 10 月 2 日 (水)	13:30～15:30	19	2
5	令和 6 年 12 月 4 日 (水)	13:30～15:30	18	2
6	令和 7 年 3 月 12 日 (水)	13:30～15:30	17	2

II 理事会開催

第1回理事会 令和6年5月21日(火)

【決議事項】

1. 令和5年度事業報告(案)について
2. 令和6年度和歌山県看護協会改選役員候補者及び推薦委員候補者について
3. 令和7年度日本看護協会代議員及び予備代議員について
4. 令和5年度決算報告並びに監査報告について
5. ナース章受章候補者の推薦について
6. その他

【報告事項】

1. 日本看護協会主催会議報告
2. 県内関連団体会議参加報告
3. 会員数について
4. 総会の打合せ
5. その他

第2回理事会 令和6年6月20日(木)

【決議事項】

1. 役員の選定について
2. 円滑な事業運営について
(理事会などの年間計画について)
3. その他

【報告事項】

1. 令和6年度事業計画について
2. 日本看護協会理事会報告
3. 日本看護協会主催会議・県内関連団体会議参加報告
4. 会員数について
5. その他

第3回理事会 令和6年8月8日(木)

【決議事項】

1. 会報「黒潮」への広告掲載について
2. その他

【報告事項】

1. 日本看護協会理事会報告
2. 日本看護協会主催会議報告

3. 県内関連団体会議等参加報告
4. 会員数について
5. その他

第4回理事会 令和6年10月2日(水)

【決議事項】

1. 施設整備積立資産の取崩しについて
2. その他
 - ・地区支部活動費について
 - ・福利厚生(伊藤ハム)について

【報告事項】

1. 日本看護協会理事会報告
2. 日本看護協会主催会議報告
3. 県内関連団体会議等参加報告
4. 会長・業務執行理事 職務執行状況報告
5. 会員数について
6. その他

第5回理事会 令和6年12月4日(水)

【決議事項】

1. 令和7年度の重点事業(案)について
2. 令和7年度の事業計画(案)について
3. 令和7年度研修一覧概要(案)について
4. その他

【報告事項】

1. 日本看護協会理事会報告
2. 日本看護協会主催会議報告
3. 県内関連団体会議参加報告
4. 和歌山県看護協会通常総会の開催について
5. 看護協会長表彰候補者の推薦について
6. 会員数について
7. その他
 - ・地区支部に関する書類の提出について
 - ・次年度日本看護協会会議等日程

第6回理事会 令和7年3月12日(水)

【決議事項】

1. 令和7年度看護協会長表彰候補者について
2. 令和7年度各職能委員会・常任委員会・特別委員会
その他委員会 会議日程等(案)について
3. 令和7年度地区支部事業計画(案)について
4. 規程・規則の改正(案)について
5. 令和7年度収支予算(案)について
6. その他

【報告事項】

1. 日本看護協会理事会報告
2. 日本看護協会主催会議報告
3. 第2回全国職能委員長会報告
4. 県内関連団体会議参加報告
5. 会長・業務執行理事 職務執行状況報告
6. 会員数について
7. 令和7年度和歌山県ナース章推薦について
8. その他

令和 6 年度 事業報告

事業報告は、定款第 4 条の 6 つの事業に沿って掲載

- (1) 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
- (2) 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- (3) 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善等に関する事業
- (4) 地域ケアサービスの推進に関する事業
- (5) 日本看護協会との協力及び連携に関する事業
- (6) その他本会の目的達成のために必要な事業

I 看護教育及び 学会等学術振興に関する事業

1. 看護教育に関する事業

- 1) 教育計画の企画・実施・評価
 - ・新人を育成する研修 (10 コース) 参加者 393 名
 - ・ジェネラリストを育成する研修 (30 コース) 参加者 1,710 名
 - ・診療報酬に係る研修 (2 コース) 参加者 123 名
 - ・管理者を育成する研修 (3 コース) 参加者 90 名
 - ・和歌山県受託事業研修 (19 コース) 参加者 627 名
 - ・資格認定に係る研修 (4 コース) 参加者 215 名
 - ・トピックス研修 (5 コース) 参加者 149 名

2. 学会等学術振興に関する事業

- 1) 令和 6 年度和歌山県看護研究会
日 時：令和 7 年 2 月 8 日 (土) 場所：和歌山県看護協会
テーマ：つなげよう看護のこころ 参加者 180 名
- 2) 看護研究に関する研修 (4 コース) 参加者 60 名

3. 図書室の運営に関する事業

- 1) 図書・雑誌等の購入及び図書利用の促進 貸出 73 冊、貸出者 31 名
- 2) 「メディカルオンライン」の利用促進 7 件
- 3) 最新看護索引 Web 機関版の利用促進 研修で案内

4. 災害時の看護支援活動事業

- 1) 災害支援ナースの育成及び登録の推進 (合計 131 名)
令和 6 年度災害支援ナース養成研修 参加者 54 名
- 2) 災害看護に関する研修 (3 コース) 参加者 78 名
- 3) 災害支援ナース派遣調整訓練 中止
- 4) 市・県行政との連携、会議参加

5. 医療安全の推進に関する事業

- 1) 医療安全に関する研修 (4 コース) 参加者 130 名
- 2) 施設の医療安全情報をホームページに掲載 (4 施設)
- 3) 医療安全に関する相談対応・情報提供
- 4) 看護職賠償責任保険の普及 20%未満 → 21.8% (3 月)

II 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

1. 労働環境等の改善及び就業促進に関する事業

1) 就業促進事業

(1) ナースバンク事業

① 施設別雇用形態別就業者の状況

	就業人数	正規雇用	正規雇用以外
病院	16	8	8
医院・診療所	11	4	7
介護保険施設等	11	4	7
訪問看護ステーション	2	1	1
県・市役所・保健所等	38		38
学校・保育所・幼稚園・養成所等	14		14
会社・事業所・健診センター	9		9
その他	14		14
合計	115	17	98

- ② 「e ナースセンター」求職者新規登録 116 名
保健師 15 名、助産師 3 名、看護師 91 名、准看護師 6 名
学生 1 名
- ③ 「e ナースセンター」求人施設別登録 191 件
介護保険施設 68 件、病院 56 件、訪問看護 33 件、
医院・診療所 19 件、会社・事業所 5 件、その他 10 件
- ④ ナースセンターだより (年 4 回)
- ⑤ 就職説明会 県立高等看護学院、県立なぎ看護学校
- (2) ハローワークとの連携
 - ① ナースセンター サテライト開設
(和歌山・田辺) 毎月 2 回 相談者 38 名 就業者 13 名
 - ② ナースセンター・ハローワーク連携事業
連携同意者 36 名 うち、e ナースセンター登録者 10 名
- (3) 看護職等の離職時の届け出に関すること
新規登録 117 名

- (4) ナースセンター事業推進委員会の運営
 プラチナナース対象再就業促進研修 参加者 13名
 (ナースの輝く人生応援交流会) (県受託事業)
 日時: 11月19日(火) 定年後の働き方について
 社会保険労務士の講義と病院で働くプラチナナースの実際と病院の取り組み
- 2) 離職防止対策事業
 「ナース相談窓口」
 求職者 1,036件(来所 94件、電話 737件、メール 133件、FAX5件・郵送 67件)
 求人施設 825件(来所者 43件、電話 702件、メール 66件、FAX8件・郵送 6件)
- 3) 潜在看護職員対策事業 (県受託事業)
 (1) ナースのお仕事相談 (ハローワークとの連携)
 (2) 潜在看護職員復職支援
 ① 潜在看護職員復職支援研修
 参加者 紀北 16名、紀南 12名
 ② 採血注射吸引技術演習
 参加者 15名
- ③ 再就業促進研修
 ④ 看護職等の離職時の届け出制度促進 (とどけるん)
- 4) 看護職の働き方改革の推進
 ① 看護職の健康管理
 ② 喫煙対策
 ③ 看護職のワークライフバランス実態調査の実施
 和歌山県医療勤務環境改善支援センター運営協議会等への参画
- 5) 地域に必要な看護職確保推進事業
 ナーシングスクール 2024 in 新宮・東牟婁
 「集まれ 未来の看護師さん!!」参加者親子 23組
- 6) 看護補助者の確保・定着事業
 ① 看護補助者の仕事を知るセミナーをハローワークと共催
 ハローワーク和歌山とハローワーク田辺 計4回開催
 参加者 42名 うち2名が看護補助者として就業
 ② 病院での職業体験 1名参加

Ⅲ

看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善等に関する事業

1. 三職能合同活動

Part2 (看護師職能委員会Ⅰ・Ⅱ合同集会)

三職能合同研修会

テーマ: Part1「更年期を知って、心と身体を健康に」

Part2「今日からできる体力づくり」参加者 131名

2. 保健師職能委員会活動

- 1) 職能集会 参加者 23名
 テーマ: 支援者のためのトラウマインフォームドケア
- 2) 保健師交流会 参加者 35名
 テーマ: 地域・職域で求められる効果的な保健指導
- 3) 組織強化への対策「保健師職能だより」発行
- 4) 自治体保健師の活動内容や魅力の発信イベント
 自治体保健師就職ガイダンス 参加者 16名 参加自治体 7か所

3. 助産師職能委員会活動

- 1) 助産師研修会 (2回) 参加者 計 125名
 テーマ: ①妊娠と糖尿病、②新生児フィジカルアセスメント
 ③周産期のメンタルヘルス、④周産期領域のグリーフケア
- 2) 職能集会 参加者 31名
 テーマ: 保健指導に役立つ感染対策
- 3) 新人助産師交流会 参加者 22名
 テーマ: マタニティヨガ
- 4) 近畿地区助産師合同研修会に参加

4-1. 看護師職能委員会Ⅰ活動

- 1) 病院領域における看護師の質向上のための研修会等の企画・実施
 テーマ: 「キャリア形成を支援する」受講者少数のため、研修中止
 テーマ: 「私らしく看護する ～人生100年時代、自分らしく生きる、看護する～」参加者 22名
- 2) 看護職の交流を通して情報交換し、看護職の活性化を図る
 タスク・シフト/シェアの現状調査 → 病院協会で発表予定

4-2. 看護師職能委員会Ⅱ活動

- 1) 介護・福祉施設・在宅領域 (診療所も含む) の看護の質の向上と連携について
 ① 看護師職能Ⅱ研修会
 テーマ: 「エンド・オブ・ライフケア ～ゆりかごから墓場まで～」
 参加者 32名
- 2) 地域包括ケアシステムの推進に向けたネットワークづくりについて
 ① 高齢者ケア施設看護師交流会 → 講師の都合で研修中止
 ② 介護老人保健施設を訪問 (40施設)
 10月、11月、12月

Ⅳ 地域ケアサービスの推進に関する事業

1. 看護の心普及啓発事業

- 1) 看護協会まちの保健室の開催
 - (1) 看護協会まちの保健室
セントラルシティオークワ 3 回 参加者 55 名、
和歌山刑務所矯正展（和歌山地区共催）参加者 102 名
 - (2) 高校生の健康チェック 向陽高校 参加者 99 名
- 2) 看護週間事業
 - (1) ふれあい看護体験
医療機関 44 施設で実施 参加者 高校生 306 名
 - (2) 看護の日の記念行事
ナースデイフェスタ 和歌山（進路説明会と合同開催）
講演会：「華麗なる転身 急性期病院から地域へ」
参加者 講演会 51 名、うち看護体験 11 名
(妊婦体験・あかちゃん抱っこ体験、聴診器、血圧・Spo2 測定)
 - (3) 1 日まちの保健室（地区支部で実施）参加者 735 名
- 3) 看護を目指す方への進路相談
- 4) 小中高生への看護出前授業
高校 6 校 参加者 98 名、中学校 3 校 参加者 135 名

V 日本看護協会との協力及び連携に関する事業

1. 日本看護協会との連携

- 1) 日本看護協会主催の会議に参加
- 2) 日本看護協会主催の研修の開催（2 コース）参加者 78 名

2. 日本看護協会重点政策への協力

- 1) 全世代を支える看護機能の強化
 - ・看護協会・訪問看護連絡協議会合同会議に参加 等
- 2) 専門職としてのキャリア継続の支援
 - ・看護職の処遇改善の推進、多様で柔軟な働き方の提案情報
 - ・地域で必要な看護職確保推進事業 等
- 3) 地域を支える看護職の裁量発揮
 - ・タスク・シフト / シェアに向けた取り組み
 - ・看護補助者の確保・定着の委託事業
 - ・認定看護管理者の求められる能力等の確保と制度改正の見直しに協力 等
- 4) 地域の健康危機管理体制の構築
 - ・災害支援ナースの養成と派遣体制の整備
 - ・BCP 基本方針の元 BCP 作成

Ⅵ その他本会目的達成のために必要な事業

1. 組織強化に関する事業

- 1) 会員の確保
 - ・入会促進活動事業会議で企画
 - ・各施設訪問
 - ・新人看護職員へのオリエンテーション 参加者 133 名
 - ・看護師等学校養成所のイベントに参加
(入学式・宣誓式・卒業式)
 - ・看護師等学校養成所へ訪問（卒業生対象の説明）8 校
 - ・地区支部活動の支援施設代表者会
(8 地区を訪問 会員の意見を聞く)
 - ・ホームページの充実
 - ・研修申込システム（manaable）の活用推進
- 2) 会員サービスの充実
 - ・ホームページ等での情報提供
 - ・会員からの問い合わせ・相談対応
 - ・会員の福利厚生
追加：ホテルルートイン Grand 海南駅前及び和歌山駅東口
宿泊料割引（朝食無料）
ジャストカーテン オーダーカーテンが定額値引き
伊藤ハム 歳暮期・中元期に特別価格販売
ホテルアバローム紀の国 宿泊、レストラン等で割引
 - ・表彰 日本看護協会長表彰（1 名）
和歌山県看護協会長表彰（14 名）
和歌山県ナース章（11 名）
- 3) 地域における看護職のネットワーク強化事業
 - ・地区支部活動の支援

2. 円滑な組織運営

- 1) 諸会議の開催
 - ・通常総会 日程：令和6年6月15日(土)
場所：和歌山城ホール 小ホール
委任状 4,496名 参加者 309名
 - ・理事会 6回/年
 - ・監査 2回/年
 - ・施設代表者会 2回/年
 - ・各委員会活動
 - ① 職能委員会
 - 保健師職能委員会 7回 助産師職能委員会 8回
 - 看護師職能委員会Ⅰ 10回 看護師職能委員会Ⅱ 11回
 - ② 常任委員会
 - 社会経済福祉委員会 6回 教育委員会 12回
 - 看護研究学会委員会 12回 広報委員会 7回
 - 医療安全対策委員会 8回 災害看護対策委員会 7回
 - ③ 特別委員会
 - まちの保健室運営委員会 6回 ナースセンター事業推進委員会 5回
 - 認定看護管理者教育運営委員会 6回 認定看護師フォローアップ委員会 4回
 - ④ その他
 - 和歌山認定看護管理者会 4回 推薦委員会 2回
- 2) 広報
 - ・和歌山県看護協会会報「黒潮」年4回 5月、8月、10月、1月
 - ・「ナースセンターだより」 5月以外は黒潮と合併
 - ・「和歌山県看護協会 研修一覧」 施設・個人に配布
 - ・ホームページの充実及び閲覧の推進

3. 看護管理者への相談・支援

- 認定看護管理者による相談・支援
- ・よろず相談(1回) 参加者3名
 - ・出前講座(6回) 参加者89名
 - ・情報交換会(3回) 参加者33名
 - ・交流会(1回) 参加者27名

4. 政策への参画

- 1) 和歌山県看護連盟との連携
- 2) 行政や県議会等への要望

5. 関係団体共同事業参加

- 1) 関係機関の委員会および協議会等への参画
- 2) 後援・協賛依頼への協力
 - リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2024 わかやま
 - 第31回和歌山県介護老人保健施設大会
 - 関西ストーマケア講習会
 - 第30回近畿臨床工学会
 - 子育て支援フォーラム in 和歌山
 - 県民学習会「快眠のすすめ 考えてみませんか? 元気なこころと良い睡眠」
 - いのち大切シンポジウム「健康に飲むお酒(アルコール飲料)」
 - 第65回全国国保地域医療学会
 - 日本医療マネジメント学会 第19回和歌山支部学術集会
 - 第11回日本医療安全学会学術総会
 - 2024年度肝臓学会市民公開講座「肝がん撲滅を目指して」
 - 令和6年度 福祉・介護・保育の就職フェアわかやま

5月31日は 世界禁煙デー!

令和7年5月31日(土)から 令和7年6月6日(金)は「禁煙週間」

令和7年度は「受動喫煙のない社会を目指して ～私たちが
できることをみんなで考えよう～」を禁煙週間のテーマとし、
禁煙及び受動喫煙防止の普及啓発等を行っています。



令和7年度 重点事業

2025年を目標に、高齢者が要介護状態になっても、「住み慣れた地域で自分らしい暮らし」を人生の最期まで続けられるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援を包括的に提供する地域包括システムの構築が進められてきました。そして、到達年を迎え多職種連携によるチーム医療の進展については、浸透が図られつつあります。

一方で、2040年問題に向けては、85歳以上の高齢者数がピークを迎えることが予想され、医療・介護の複合ニーズや認知症高齢者の増加、独居高齢者の増加が課題となります。このため、地域医療構想では「治す医療」と「直し支える医療」の連携がさらに求められ、看護職が入院から退院後の生活までを見据えた支援に注力する必要があります。このような取り組みが進む中で、地域差の拡大や人材不足といった課題もありますが、地域完結型の医療や多職種連携によるチーム医療の進展が期待されています。さらに、看護職に求められる役割もますます重要になっています。

一方、少子超高齢化を迎え今後、人口減少に転じていく中で医療・福祉職種の人材は、より多く必要になります。しかし、それに対応する人材不足は深刻であり、人材確保は喫緊の課題です。日本看護協会も「看護職の働き方改革」を重要課題に揚げ看護職が自己の資質を高めつつ、看護職が生涯にわたって安心して働き続けられる環境を目指し環境整備の強化を図っています。本会も就業継続可能な働きかたの提案、ICTやAI技術を活用した看護業務の効率化の推進、キャリア支援等の強化に努めてまいります。さらに、災害や新興感染症の発生時に看護が必要なところに適切な支援が届けられるよう、令和6年度より法定化された新たな仕組みに則り、行政・日本看護協会とともに体制整備への取り組みを進めます。

近年、時代の変化や国の施策動向を踏まえ、多様な取り組みを実施する中で、施策の連携・連動に配慮し、事業効果を最大限に発揮することが求められています。本会においても、変化する社会情勢や政策の動向を考慮しながら、県民が「住み慣れた地域で安心して適切な医療を受けられる社会」を実現するため、県民の看護に対する期待に応え、その役割を果たすべく積極的に事業を展開してまいります。

本協会の理念である「県民の健康な生活の実現」を目指して ①看護の質の向上、②看護職がいきいきと働き続けられる環境づくり、③看護領域の開発・展開を使命に掲げています。

今年度も、以下の6つの重点事業に取り組んでまいります。

1. 看護実践能力及び専門性の強化
2. 働き続けられる環境づくりと人材確保定着の推進
3. 県民の健康な生活の実現の推進
4. 地域包括ケアシステムの構築と推進
5. 保健師活動の体制整備と機能強化
6. 助産実践能力強化とその体制整備

定期的に
マナブルに関する
ご質問にお答えします!!



まなぶるにゅーす vol. 3

アカウントの登録がわからない…

研修申し込みには、看護協会会員・非会員に関わらず、必ず事前に個人登録が必要となります
個人登録の際は、必ず所属施設を登録してください ➡ 登録がないと施設申し込みはできません

新規登録 ➡ 和歌山県看護協会 manaable トップページ  新規登録 をクリック

看護協会会員の方は
和歌山県看護協会会員

新規登録 からご登録
ください。

看護協会非会員の方は
和歌山県看護協会非会員

新規登録 からご登録
ください。

会員カードが
お手元に届いたら



スマホ・タブレットの方は
こちらからアクセス!

- ①「個人設定」のページにアクセス
- ②「ステータス情報」の **変更申請** をクリック
- ③「日本看護協会会員 No」「生年月日」「県協会会員 No.」を入力して確認画面へ
- ④内容を確認し **照合する** をクリック



ご不明な点があればいつでも看護協会へお問い合わせください

令和7年度 事業計画

事業計画は、定款第4条の6つの事業に沿って掲載

- (1) 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
- (2) 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- (3) 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善等に関する事業
- (4) 地域ケアサービスの推進に関する事業
- (5) 日本看護協会との協力及び連携に関する事業
- (6) その他本会の目的達成のために必要な事業

I

看護教育及び学会等学術振興に関する事業

1. 看護教育に関する事業

研修計画の企画・実施・評価（研修一覧参照）



2. 学会等学術振興に関する事業

- 1) 令和7年度和歌山県看護研究会の開催
令和8年2月7日（土）
- 2) 看護研究に関する研修

3. 図書室の運営に関する事業

- 1) 図書・雑誌等の購入及び図書利用の促進
- 2) 最新看護索引 Web 機関版の利用促進
- 3) 「メディカルオンライン」の利用促進

4. 災害時の看護支援活動事業

- 1) 災害支援ナースの育成及び登録の推進
- 2) 災害看護に関する研修
- 3) 災害支援ナース派遣調整訓練
- 4) 市・県行政との連携

5. 医療安全の推進に関する事業

- 1) 医療安全に関する研修
- 2) 施設の医療安全情報をホームページに掲載
- 3) 医療安全に関する相談対応・情報提供
- 4) 看護職賠償責任保険の普及

II

看護職の労働環境等の改善及び 就業促進による人々の健康及び 福祉の増進に関する事業

1. 労働環境等の改善及び 就業促進に関する事業

- 1) 就業促進事業
 - (1) ナースバンク事業
 - ① 「e ナースセンター」 求職者新規登録
 - ② 「e ナースセンター」 求人施設別登録
 - ③ ナースセンターだより（年4回）
 - ④ 就職説明会・自治体保健師就職ガイダンス
 - (2) ハローワークとの連携
 - ① ナースセンター サテライト開設
 - ② ナースセンター・ハローワーク連携事業
 - (3) 看護職等の離職時の届け出制度の推進
 - (4) ナースセンター事業推進委員会の運営
 - (5) 施設訪問の実施
- 2) 離職防止対策事業 「ナース相談窓口」
- 3) 潜在看護職員対策事業
 - (1) ナースのお仕事相談
 - (2) 潜在看護職員復職支援
 - ① 潜在看護職員復職支援研修
 - ② 採血注射吸引技術演習
 - ③ 再就職促進研修
- 4) 看護職の働き方改革の推進
 - (1) 看護職の健康管理
 - (2) 喫煙対策
- 5) 地域の実情に応じた看護職確保推進事業
 - (1) 小学生向け「生まれ未来の看護師さん」
 - (2) 中学生出前授業

Ⅲ

看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善等に関する事業

- | | |
|----------------------|---|
| 1. 三職能合同活動 | 三職能合同研修会 |
| 2. 保健師職能委員会活動 | 1) 職能集会
2) 保健師交流会
3) 組織強化への対策「保健師職能だより」発行 |
| 3. 助産師職能委員会活動 | 1) 助産師研修会（2回）
2) 職能集会
3) 助産師交流会
4) 近畿地区助産師合同研修会 |
| 4-1. 看護師職能委員会Ⅰ・Ⅱ合同活動 | 1) 職能集会
看護師職能委員会Ⅰ・Ⅱ合同研修会 |
| 4-2. 看護師職能委員会Ⅰ活動 | 1) 病院領域における看護師の質向上のための研修会等の企画・実施
2) 看護職の交流を通して情報交換し、看護職の活性化を図る |
| 4-3. 看護師職能委員会Ⅱ活動 | 1) 介護・福祉施設・在宅領域（診療所も含む）の看護の質の向上と連携について
① 看護師職能Ⅱ研修会
2) 地域包括ケアシステムの推進に向けたネットワークづくりについて
① 高齢者ケア施設看護師交流会 |

Ⅳ

地域ケアサービスの推進に関する事業

- | | |
|-----------------------|---|
| 1. 看護の心普及啓発事業 | 1) まちの保健室の開催
2) 看護週間事業
(1) ふれあい看護体験
(2) 看護の日の記念行事・看護の進路相談
(3) 1日まちの保健室（地区支部で実施） |
| 2. 訪問看護総合支援センター事業（新規） | 1) 訪問看護に関する相談
2) 訪問看護師の育成
3) 訪問看護実態調査 |

Ⅴ

日本看護協会との協力及び連携に関する事業

- | | |
|-------------------|--|
| 1. 日本看護協会との連携 | 1) 日本看護協会主催の会議に参加 |
| 2. 日本看護協会重点政策への協力 | 1) 全世代を支える看護機能の強化
2) 専門職としてのキャリア継続の支援
3) 地域を支える看護職の裁量発揮
4) 地域の健康危機管理体制の構築 |

Ⅵ

その他本会目的達成のために必要な事業

- | | |
|-----------------|--|
| 1. 組織強化に関する事業 | 1) 会員の確保
2) 会員サービスの充実 |
| 2. 円滑な組織運営 | 1) 諸会議の開催
2) 広報活動
3) 行政との連携 |
| 3. 看護管理者への相談・支援 | 認定看護管理者による相談・支援 |
| 4. 政策への参画 | 1) 和歌山県看護連盟との連携
2) 行政や県議会等への要望 |
| 5. 関係団体共同事業参加 | 1) 関係機関の委員会および協議会等への参加
2) 後援・協賛依頼への協力 |

令和 7 年度 収支予算書

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部				管理費			
1. 経常増減の部				役 員 報 酬	7,589,000	7,478,000	111,000
(1) 経常収益				給 料 手 当	7,992,000	7,927,000	65,000
特定資産運用益				賞 与	2,688,000	2,664,000	24,000
特 定 資 産 受 取 利 息	1,000	1,000	0	退 職 給 付 費 用	404,000	567,000	△ 163,000
受取入会金				法 定 福 利 費	2,500,000	2,000,000	500,000
受 取 入 会 金	4,000,000	4,000,000	0	福 利 厚 生 費	200,000	200,000	0
受取会費				旅 費 交 通 費	1,500,000	1,000,000	500,000
正 会 員 受 取 会 費	61,000,000	62,000,000	△ 1,000,000	通 信 運 搬 費	700,000	700,000	0
事業収益				減 価 償 却 費	4,300,000	3,300,000	1,000,000
受 取 受 講 料	23,000,000	25,000,000	△ 2,000,000	消 耗 品 費	1,200,000	1,200,000	0
受 取 会 館 賃 貸 料	100,000	100,000	0	修 繕 費	800,000	800,000	0
受取福祉年金事務費	50,000	110,000	△ 60,000	印 刷 製 本 費	900,000	900,000	0
受 取 手 数 料	400,000	400,000	0	光 熱 水 料 費	3,000,000	2,500,000	500,000
受取業務受託運営協力金	0	0	0	賃 借 料	600,000	600,000	0
事業収益計	23,550,000	25,610,000	△ 2,060,000	保 険 料	140,000	140,000	0
受取補助金等				諸 謝 金	1,000,000	1,000,000	0
日本看護協会受取助成金	8,040,000	8,040,000	0	租 税 公 課	100,000	100,000	0
団 体 受 取 助 成 金	50,000	50,000	0	支 払 負 担 金	300,000	300,000	0
受取補助金等計	8,090,000	8,090,000	0	支 払 手 数 料	150,000	150,000	0
受取受託金				委 託 費	800,000	600,000	200,000
日本看護協会受取受託金	2,920,000	1,720,000	1,200,000	会 議 費	100,000	100,000	0
和歌山県受取受託金	24,802,000	17,319,000	7,483,000	諸 会 費	70,000	70,000	0
受取受託金計	27,722,000	19,039,000	8,683,000	情 報 処 理 費	400,000	400,000	0
受取寄付金				渉 外 費	200,000	200,000	0
受 取 寄 付 金	400,000	400,000	0	会 館 委 託 料	3,800,000	3,000,000	800,000
雑収益				広 報 啓 発 費	50,000	50,000	0
受 取 利 息	1,000	1,000	0	雑 費	78,000	58,000	20,000
雑 収 益	100,000	50,000	50,000	管理費計	41,561,000	38,004,000	3,557,000
雑収益計	101,000	51,000	50,000	経常費用計	124,864,000	119,191,000	5,673,000
経常収益計	124,864,000	119,191,000	5,673,000	当期経常増減額	0	0	0
(2) 経常費用				2. 経常外増減の部			
事業費				(1) 経常外収益			
役 員 報 酬	9,513,000	9,352,000	161,000	経常外収益計	0	0	0
給 料 手 当	26,422,000	25,145,000	1,277,000	(2) 経常外費用			
賞 与	3,231,000	3,021,000	210,000	経常外費用計	0	0	0
退 職 給 付 費 用	464,000	896,000	△ 432,000	当期経常外増減額	0	0	0
法 定 福 利 費	3,500,000	4,500,000	△ 1,000,000	当期一般正味財産増減額	0	0	0
旅 費 交 通 費	8,300,000	7,000,000	1,300,000	一般正味財産期首残高	650,421,499	655,272,965	△ 4,851,466
通 信 運 搬 費	1,700,000	1,700,000	0	一般正味財産期末残高	650,421,499	650,421,499	0
減 価 償 却 費	5,200,000	3,300,000	1,900,000	II 指定正味財産増減の部			
消 耗 品 費	1,500,000	1,800,000	△ 300,000	当期指定正味財産増減額	0	0	0
修 繕 費	200,000	200,000	0	指定正味財産期首残高	0	0	0
印 刷 製 本 費	2,200,000	3,100,000	△ 900,000	指定正味財産期末残高	0	0	0
賃 借 料	1,600,000	1,600,000	0	III 正味財産期末残高	650,421,499	650,421,499	0
保 険 料	20,000	20,000	0				
諸 謝 金	12,700,000	12,500,000	200,000				
租 税 公 課	2,000,000	2,000,000	0				
支 払 負 担 金	950,000	950,000	0				
支 払 手 数 料	700,000	1,000,000	△ 300,000				
委 託 費	2,100,000	2,100,000	0				
会 議 費	200,000	200,000	0				
広 報 啓 発 費	200,000	200,000	0				
図 書 整 備 費	300,000	300,000	0				
情 報 処 理 費	200,000	200,000	0				
雑 費	103,000	103,000	0				
事業費計	83,303,000	81,187,000	2,116,000				

令和 7 年度 収支予算書内訳表

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益				
特定資産受取利息	0	0	1,000	1,000
受取入会金				
受 取 入 会 金	0	0	4,000,000	4,000,000
受取会費				
正会員受取会費	0	0	61,000,000	61,000,000
事業収益				
受 取 受 講 料	23,000,000	0	0	23,000,000
受取会館賃貸料	0	100,000	0	100,000
受取福祉年金事務費	0	0	50,000	50,000
受 取 手 数 料	400,000	0	0	400,000
事業収益計	23,400,000	100,000	50,000	23,550,000
受取補助金等				
日本看護協会受取助成金	8,040,000	0	0	8,040,000
団体受取助成金	50,000	0	0	50,000
受取補助金等計	8,090,000	0	0	8,090,000
受取受託金				
日本看護協会受取受託金	1,200,000	0	1,720,000	2,920,000
和歌山県受取受託金	24,802,000	0	0	24,802,000
受取受託金計	26,002,000	0	1,720,000	27,722,000
受取寄付金				
受 取 寄 付 金	0	0	400,000	400,000
雑収益				
受 取 利 息	0	0	1,000	1,000
雑 収 益	0	0	100,000	100,000
雑収益計	0	0	101,000	101,000
経常収益計	57,492,000	100,000	67,272,000	124,864,000
(2) 経常費用				
事業費				
役 員 報 酬	9,513,000	0	0	9,513,000
給 料 手 当	26,422,000	0	0	26,422,000
賞 与	3,231,000	0	0	3,231,000
退 職 給 付 費 用	464,000	0	0	464,000
法 定 福 利 費	3,500,000	0	0	3,500,000
旅 費 交 通 費	8,300,000	0	0	8,300,000
通 信 運 搬 費	1,700,000	0	0	1,700,000
減 価 償 却 費	5,200,000	0	0	5,200,000
消 耗 品 費	1,500,000	0	0	1,500,000
修 繕 費	200,000	0	0	200,000
印 刷 製 本 費	2,200,000	0	0	2,200,000
賃 借 料	1,600,000	0	0	1,600,000
保 険 料	20,000	0	0	20,000
諸 謝 金	12,700,000	0	0	12,700,000
租 税 公 課	1,950,000	50,000	0	2,000,000
支 払 負 担 金	950,000	0	0	950,000
支 払 手 数 料	700,000	0	0	700,000
委 託 費	2,100,000	0	0	2,100,000
会 議 費	200,000	0	0	200,000
広 報 啓 発 費	200,000	0	0	200,000
図 書 整 備 費	300,000	0	0	300,000
情 報 処 理 費	200,000	0	0	200,000
雑 費	103,000	0	0	103,000
事業費計	83,253,000	50,000	0	83,303,000

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	合 計
管理費				
役 員 報 酬	0	0	7,589,000	7,589,000
給 料 手 当	0	0	7,992,000	7,992,000
賞 与	0	0	2,688,000	2,688,000
退 職 給 付 費 用	0	0	404,000	404,000
法 定 福 利 費	0	0	2,500,000	2,500,000
福 利 厚 生 費	0	0	200,000	200,000
旅 費 交 通 費	0	0	1,500,000	1,500,000
通 信 運 搬 費	0	0	700,000	700,000
減 価 償 却 費	0	0	4,300,000	4,300,000
消 耗 品 費	0	0	1,200,000	1,200,000
修 繕 費	0	0	800,000	800,000
印 刷 製 本 費	0	0	900,000	900,000
光 熱 水 料 費	0	0	3,000,000	3,000,000
賃 借 料	0	0	600,000	600,000
保 険 料	0	0	140,000	140,000
諸 謝 金	0	0	1,000,000	1,000,000
租 税 公 課	0	0	100,000	100,000
支 払 負 担 金	0	0	300,000	300,000
支 払 手 数 料	0	0	150,000	150,000
委 託 費	0	0	800,000	800,000
会 議 費	0	0	100,000	100,000
諸 会 費	0	0	70,000	70,000
情 報 処 理 費	0	0	400,000	400,000
渉 外 費	0	0	200,000	200,000
会 館 委 託 料	0	0	3,800,000	3,800,000
広 報 啓 発 費	0	0	50,000	50,000
雑 費	0	0	78,000	78,000
管理費計	0	0	41,561,000	41,561,000
経常費用計	83,253,000	50,000	41,561,000	124,864,000
当期経常増減額	△ 25,761,000	50,000	25,711,000	0
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 25,761,000	50,000	25,711,000	0
一般正味財産期首残高	168,533,426	826,640	481,061,433	650,421,499
一般正味財産期末残高	142,772,426	876,640	506,772,433	650,421,499
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	142,772,426	876,640	506,772,433	650,421,499

令和7年度 改選役員候補者氏名 所属 および 抱負

公益社団法人和歌山県看護協会定款細則第15条3項に基づき、令和7年度改選役員を下記の通り推薦し告示します。

理事(常任理事)	尾崎 裕 美	この度、常任理事候補者に推薦いただきました。会長のもと、理事の皆様方と一緒に看護の質の向上、働き続けられる環境づくり、ニーズに応える看護領域の開発・展開に尽力する所存でございます。どうぞよろしくお願い致します。
	自 宅	
理事 (保健師職能委員長)	齊 藤 典 代	保健師職能委員長に推薦されました。感染症や災害等様々な健康危機が想定される中、保健師の対応力を高め、住民が安心して暮らせる地域づくりに取り組むとともに、保健師が元気に活動できるよう尽力します。
	海南保健所	
理事 (助産師職能委員長)	植 田 啓 子	すべての女性が、安心・安全に妊娠・出産・育児を行うためには、助産師が専門性を発揮し質の高いケアを提供することが大切です。持続可能な切れ目のない母子支援の実現に向けて、委員の方々と協力して取り組んでまいります。
	新宮市立医療センター	
理事 (看護師職能委員長Ⅰ)	和 田 記代子	このたび、看護師職能委員会Ⅰ委員長に推薦されました。病院領域における看護職が健康で安全に働き続けられるよう、委員会メンバーと協力し取り組んでいきます。また、研修会等を通じて新たな情報、課題を発見し、意見を集約して参ります。
	和歌山県立医科大学附属病院	
理事 (看護師職能委員長Ⅱ)	渡 部 綾 子	超高齢社会となり医療ニーズの高い方も、住み慣れた地域へ戻れることが多く、更なる看護師の質の向上と共に、利用者様を中心に多職種での連携が重要となります。安心して在宅に戻って頂けるよう委員会メンバーと共に活動していきたいと思います。
	社会福祉法人聖愛会 特別養護老人ホーム南山苑	
地区理事 (支部長兼任) 和歌山地区	櫻 井 恵 理	この度、地区理事に推薦されました。協会や地区支部の方々のお力をお借りしながら、より良い看護の実践を目指し、地域に貢献できるよう活動し、役割が果たせるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。
	済生会和歌山病院	
地区理事 (支部長兼任) 海南・海草地区	橋 本 容 子	高齢者の増加や人口減少がさらに進む中、看護を取り巻く状況も大きく変化しています。看護職が自分らしく力を発揮することができるよう地区活動に取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。
	海南保健所	
地区理事 (支部長兼任) 日高地区	松 原 努	医療を取り巻く環境は、少子高齢化の進展、医療技術の進歩、医療提供体制の多様化等により大きく変化してきています。看護師一人ひとりがより働きやすく、安心して業務に従事できる環境作りに努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。
	独立行政法人国立病院機構 和歌山病院	
地区理事 (支部長兼任) 新宮・串本地区	坂 井 多恵子	看護を取り巻く環境に柔軟に対応し、会員の皆様と共に成長しながら、地域医療に貢献できるよう努力していきます。よろしくお願いいたします。
	那智勝浦町立温泉病院	
監 事	小 川 政 予	この度、監事として推薦されました。看護を取り巻く状況をしっかりと見据え、監事としての職務遂行に努力してまいりたいと思います。
	自 宅	



県内全域で降雪や道路凍結などの悪天候の中、180名を超える会場参加がありました！

「つなげよう 看護のこころ ～大切な仲間と看護の魅力を確認しよう～」のテーマのもと、令和7年2月8日（土）に和歌山県看護協会で学会を開催しました。前日の寒波の影響で、道路凍結があり来場できない発表者が急遽 Web で発表することになりましたが、33 演題の発表が滞りなく終了しました。



看護研究シリーズ
研修の受講者も
4 病院 5 演題発表
しました



特別講演では石川県看護協会の小藤幹恵会長にご講演いただきました



今話題の「急性期病院で実現した身体拘束のない看護」の著書で有名な小藤幹恵先生に『つなげよう 看護のこころ』のテーマでご講演いただきました。「看護職が患者に手厚い看護を提供するための働きやすい看護体制を確立する」ために行った取り組みについて、実際の管理者としての関わり等、貴重なお話を聞くことができました。



シンポジウム「看護の魅力を語り合おう」

医師や経験・職場の違う看護師に、それぞれが思う看護の魅力について語っていただきました。医師が思う看護師の役割や学生指導の立場から感じる事等、あらためて看護の力を再認識する機会となりました。シンポジストの皆様、ありがとうございました。



企業展示ブースも充実！！ フライドポテトのキッチンカーも登場



ユニフォームやおむつなどの衛生材料の展示、地元海南市にある就労支援事業所「かたつむり」さんの焼きたてパンの販売などで賑やかなブースになっていました。温かい揚げたてポテトが食べれるキッチンカーには、寒い中行列ができていました。

学会アンケートでは、約7割の参加者が「学会に参加してよかった」と答えており、「発表を聞くことで振り返ることができたり、またやってみようと思うことができました」「あらゆる病院の取り組みが聞けてよかった」との感想がありました。引き続き、和歌山県の看護職のために、充実した学会となるよう企画していきます。

令和7年度の学会も多くの皆様のご参加をお待ちしています！！

令和6年度和歌山県看護研究学会を開催しました

学会の様子を報告いたします



研修一覧の表紙を飾った女性の 名前を募集します

皆さんと同じ、和歌山で頑張る20代の看護師です。

締め切りは7月20日

次回の黒潮で発表します。

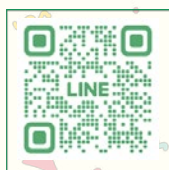
お名前を選ばれた方には素敵なプレゼントを
準備しております。

応募はこちらから



公式LINEはじめました

友だち募集中



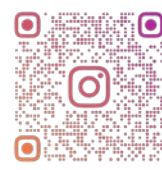
研修のお知らせをしています。
LINEから研修にお申し込みいただけるので、
便利です！

LINEコード

@844tduqf

Instagram 始めました

イベントや研修情報をお知らせします



WAKAYAMAKEN_KANGOKYOKAI



会員向け
福利厚生

和歌山県看護協会ホームページのこのバナーから
福利厚生メニューをご案内しています。

《新規提携先》 ホテルアバローム紀の国

スマートフォンで
QRコードからすぐにご
確認いただけます。



眠ること、
楽しみませんか。



TUK

東洋羽毛関西販売株式会社

〒640-8324 和歌山県和歌山市吹屋町3-44-2

和歌山営業所

0120-327-766



東洋羽毛について
詳しくはこちらをご覧ください